

2024 年度 「応用ゼミナール」ミニシラバス (国際理解学科)

担当者名	生田 祐子
授業のテーマ	English for Global Understanding (世界とつながる英語力を身につけよう)
授業の内容	この授業は、SDGs (持続可能な開発目標) と国際協力に関連するテーマを軸に、英語でのコミュニケーション能力を高めることを目的としています。学生は個々に関心のある目標を選び、その社会的・国際的な重要性をリサーチし、英語でプレゼンテーションを行うことで、グローバルな視野と英語表現力を同時に養います。学期末に海外の大学生とオンラインで合同ゼミを予定し、実際に英語での交流を体験します。 ※2024 年春に注目される世界の問題を全員で持ち寄り、グループと個人で課題に取り組む学習になります。
サブテキストなど	授業で参考資料を提供します。
お勧め対象	教育 (英語・社会・日本語教師) や国際協力分野に関心があり、英語を実践的に使いたいと願う学生、ニューヨーク国連研修に参加を考えている学生にも勧めます。

担当者名	大森一三
授業のテーマ	哲学対話を実践してみよう
授業の内容	本ゼミでは、「哲学対話」の実践と演習を行います。「哲学対話」は 20 世紀にフランスおよびアメリカで市民教育のためのメソッドの一つとして普及し、現在、ユネスコでも注目されているプログラムです。哲学に関する知識があるかないかは関係ありません。本ゼミで皆さんが人生で抱えてきた「疑問」や「問い」を対話を通じて探究してゆきたいと思います。
サブテキストなど	特に定めません。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の問題や社会の問題等、物事を深く考えたい方 ・対話やディスカッションのファシリテート力をつけたい方 ・深く「聞く」、深く「話す」ということに興味がある方

担当者名	久保庭 慧
授業のテーマ	世界遺産を通じて「世界」を見る
授業の内容	皆さんの中には、世界遺産の映像や写真を見たり、実際に世界遺産を訪れたりしたことのある人は多いのではないかと思います。他方で、世界遺産は見て・訪れて楽しいだけのものではなく、社会を映す鏡でもあり、世界遺産を通すと実に色々なものが見えてきます。このゼミでは、世界遺産について書かれた基本的かつ比較的読み易い本（新書）を全員で読み進めながら議論し、世界遺産の華やかな側面だけでなく、負の側面にも光を当て、そこから見えてくる社会の様相を眺めてみたいと思います。その上で、ゼミの後半では、実際の世界遺産候補となる物件を題材に、世界遺産登録の可否を全員で決定する模擬世界遺産委員会を行います。意欲ある方の参加をお待ちしています。
サブテキストなど	ゼミ内で適宜指示します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化」や「世界遺産」といったものを通じて社会を眺めてみたい方。 ・本や資料を丁寧に読み、それを他の人に伝えたり議論したりする技能を身につけたい方。 ・単純に世界遺産に関心があって、もっと深く勉強してみたい方。

担当者名	塩沢 泰子
授業のテーマ	洋画やテレビドラマを通して生きた英語表現を学ぼう！
授業の内容	洋画やテレビドラマの 1 シーンの役割練習を通し、日常表現を身につけます。学期前半は塩沢が教材を選びますが、後半は受講生自身が映画などの一場面を選び、教材を準備し、授業を行います。背景の文化、習慣、価値観などについてもディスカッションします。英語力をつけるにはまず非言語を含めて真似ること！動画で意味と発音と用法（+場面）を同時にマスターしましょう。授業の冒頭ではコミュニケーションゲームも行います。
サブテキストなど	特にありません。
お勧め対象	海外の映画やドラマが好きな人。日常会話やユーモアに興味のある人。

担当者名	渡邊 暁子
授業のテーマ	開発人類学を学ぶ
授業の内容	<p>今日、国際協力をはじめとする国内外の「支援」の現場において人類学的視点や実践がこれまで以上に求められています。そこで、本演習では、社会開発に関わる現象を文化人類学の立場から検討し、地域の文脈において適切な開発の実践に向けて提案する開発人類学について学んでいきます。</p> <p>本演習の前半では、履修者複数名が既存の開発人類学に係る文献を紹介し、議論をリードしていきます。後半では、映像を観た後、開発プロジェクトについて、実際にグループで考案・検討し、発表していきます。</p>
サブテキストなど	授業の中で説明・紹介します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・国際協力、地域研究、開発や福祉、社会の仕組みなどに関心のある学生 ・周囲と協力して物事を進めていく意思のある学生 ・ディスカッションをファシリテートする力や語る力を培いたい学生 ・資料収集をしたり、検討、分析、考察する力を深めたい学生

担当者名	A ※2024 年度 4 月着任
授業の内容	<p>社会的な課題を「経済×ビジネス」の視点から学び、その解決策を考えます。授業の前半では、SDGs のゴールを確認した上で、フェアトレードやソーシャルビジネスに関する文献を読み、社会的な課題について学びます。後半では、特定の社会的な課題に対する解決策としてソーシャルビジネスに焦点をあて、ビジネスの要素を交えた解決方法を考えます。</p> <p>特に後半では、社会的な課題の解決策となるようなビジネスプランをグループで議論・発表してもらいます。なお、ビジネスプランの発表では、実際にソーシャルビジネスを実践している企業の方に参加いただき、各グループに発表してもらうことを検討しています（企業の方の参加については調整中）。</p>
サブテキストなど	関連する文献は授業の中で紹介します。また、ゼミで活用する文献は使用する部分のコピーを教員が用意する予定です。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・政治・経済・社会・ビジネスなど社会科学系の分野で生じている社会的な課題や、ソーシャルビジネスについて強い興味・関心がある方 ・途上国開発（特にアジア・アフリカ地域）や国際協力、農民の貧困や食料危機、食品ロスにとっても関心がある方 ・グループワークやプレゼンテーションのスキルを向上させたい（もしくは抵抗がない）方 ・開発分野もしくは社会貢献に携わる企業との交流に興味のある方